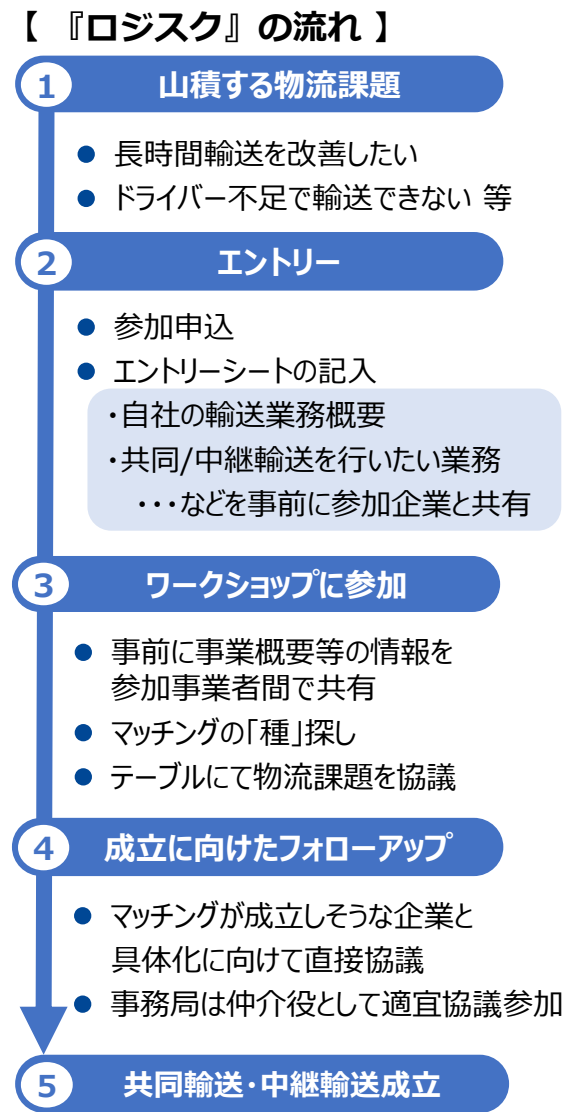


令和 6 年度 共同輸送・中継輸送実装研究会（第 4 回）

・ロジスクの開催状況・結果について

ロジスクの開催状況

- 道内の物流事業者や学識者、行政等による「共同輸送・中継輸送実装研究会」において、**物流事業者間のマッチングモデル『ロジスク』が発足**
- 物流課題や、**共同輸送・中継輸送したい品目・ルート等**について、**物流事業者同士が少人数のワークショップで話し合える場**を提供
- 『ロジスク』とは、**北海道の『ロジ』スティックを、『スク』ラムを組んで『スク』スク育てていく**という思いを込めた造語



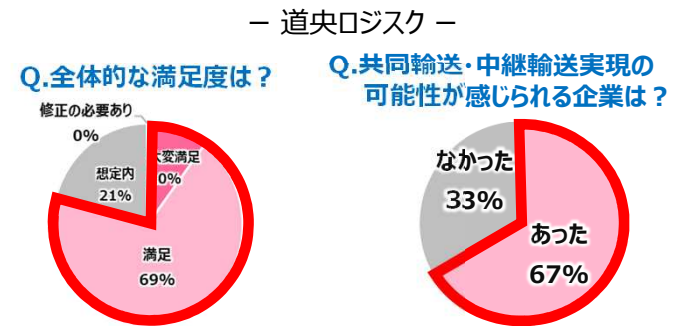
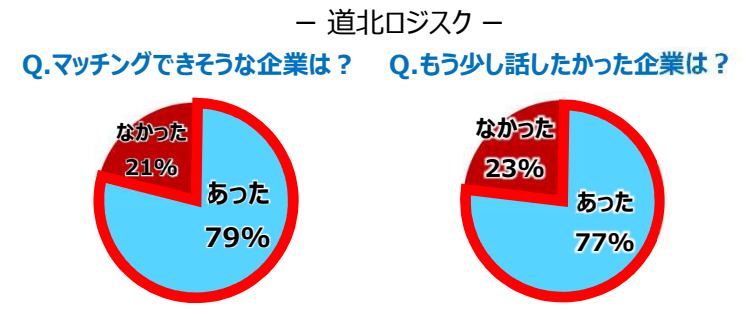
【第1回 道北ロジスク】

- 令和5年10月6日(金)
10:00～12:00
- 旭川市内
- 道北方面の物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業
(25の企業・団体等から55名)

【第1回 道央ロジスク】

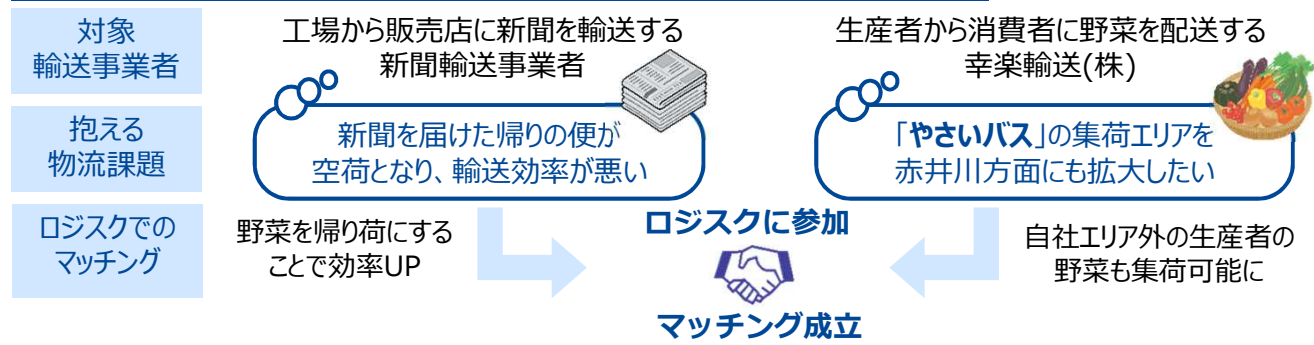
- 令和5年12月4日(月)
14:00～17:00
- 札幌市内
- 道北・道央方面等の物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業
(27の企業・団体等から62名)

【参加者アンケートの結果】



これまでのロジスクの効果① 新聞輸送事業者と幸楽輸送(株)の連携

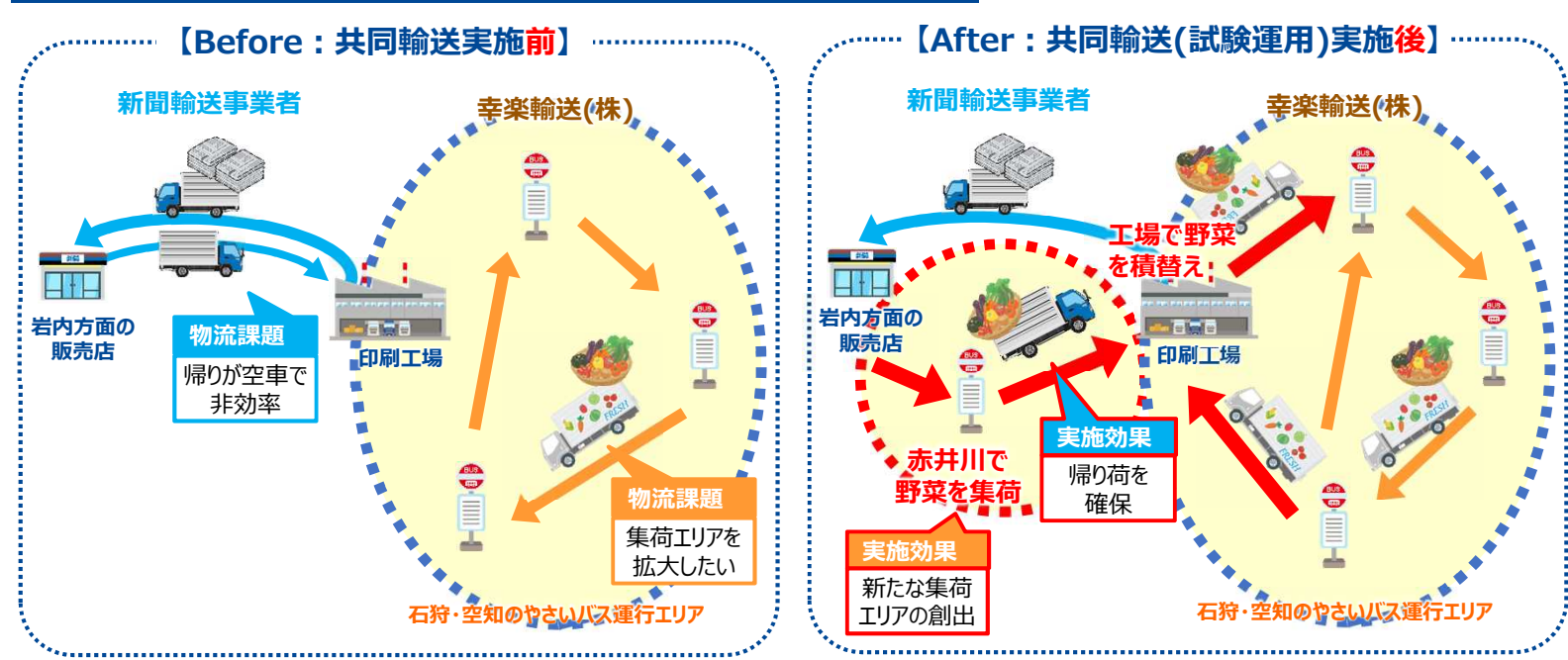
共同輸送の試験運用実現までの経緯



「新聞配達トラック」と「やさいバス」の共同輸送が決定、試験運用へ



共同輸送試験運用の概要



- 試験運用に使用する新聞配達トラックは、岩内方面の各販売店への配送便とする。
- 赤井川エリアにおける野菜の集荷・積込場所として、JA新おたる赤井川支所野菜集荷所をやさいバスの「バス停」とする。

令和6年7月29日
試験運用開始

これまでのロジスクの効果② 日本貨物鉄道(株)と苫小牧埠頭(株)の連携検討

「2024年問題に対応するための輸送効率化」

【現 状】
苫小牧埠頭(株)
による輸送



【連携後】
2社による
連携の可能性



※日本貨物鉄道(株)さまより提供いただいた資料をもとに作成

苫小牧埠頭(株)による輸送 日本貨物鉄道(株)による輸送 苫小牧埠頭(株)による輸送

【開催概要】令和6年度「道東ロジスク」

北海道開発局では、共同輸送・中継輸送の実現に向けて、「北海道流」物流マッチングモデル『ロジスク』を令和5年度より開始し、道北・道央で開催しました。

令和6年7月17日（水）に、北海道開発局・北海道運輸局・北海道経済産業局・北海道の共催により、道東ロジスクを初めて開催しました。

※「ロジスク」とは『ロジ』スティックスを『スク』ラムを組んで『スク』スク育てていくという思いを込めた造語です。

- 1 日時 令和6年7月17日（水） 13時30分～16時45分
- 2 場所 釧路市生涯学習センター 多目的ホール（釧路市幣舞町4-28）
- 3 出席者 物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業
（32の企業、団体等から55名が出席）

4 内容

①ワークショップ（マッチング）

事務局があらかじめ指定した4社程度のグループに分かれて、25分ごとのローテーションを4回実施し、交流・意見交換。

②交流時間（フリートーク）

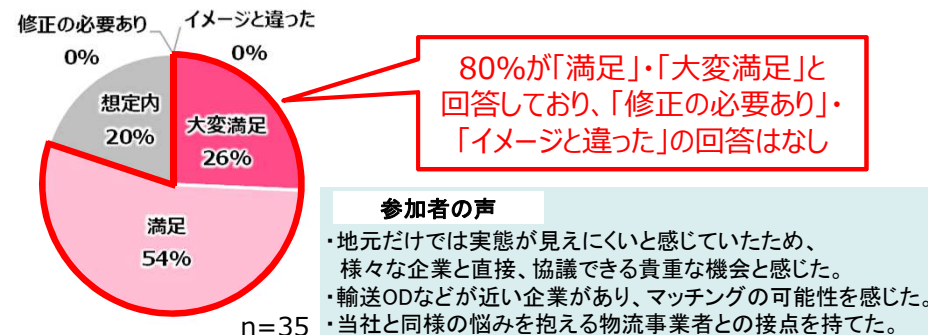
参加企業、団体等の間で自由に交流できる時間を設定。



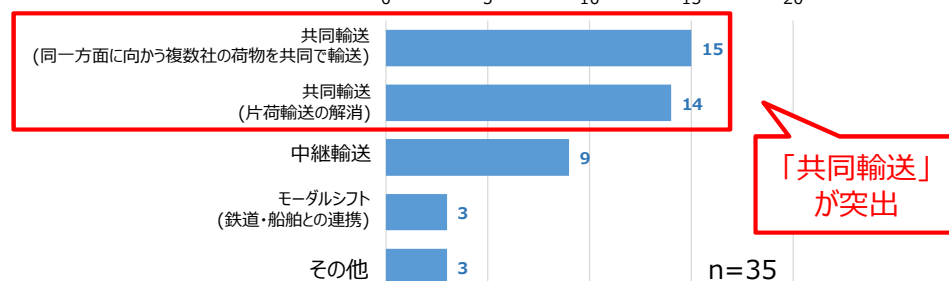
ワークショップの様子

5 参加企業へのアンケート結果

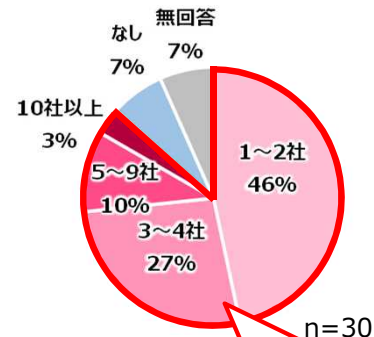
Q. 本日の全般的な満足度はどうでしたか？



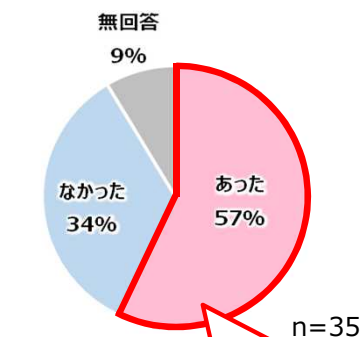
Q. 今回のロジスクを通じて実現しそうな取り組みはございましたか？



Q. マッチングに向けた話が出来た企業は何社ございましたか？



Q. マッチングできそうな企業はございましたか？



【開催概要】令和6年度「道南ロジスク」

北海道開発局では、共同輸送・中継輸送の実現に向けて、「北海道流」物流マッチングモデル『ロジスク』を令和5年度より開始し、道北・道央で開催しました。

令和6年7月26日（金）に、北海道開発局・北海道運輸局・北海道経済産業局・北海道の共催により、道南ロジスクを初めて開催しました。

※「ロジスク」とは『ロジ』スティクスを『スク』ラムを組んで『スク』スク育てていくという思いを込めた造語です。

- 1 日時 令和6年7月26日（金） 13時30分～16時45分
- 2 場所 函館市民会館 小ホール（函館市湯川町1-32-1）
- 3 出席者 物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業（38の企業、団体等から68名が出席）

4 内容

①ワークショップ（マッチング）

事務局があらかじめ指定した4社程度のグループに分かれて、25分ごとのローテーションを4回実施し、交流・意見交換。

②交流時間（フリートーク）

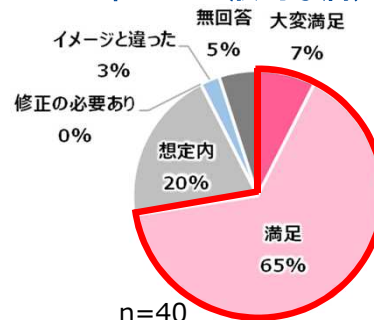
参加企業、団体等の間で自由に交流できる時間を設定。



ワークショップの様子

5 参加企業へのアンケート結果

Q. 本日の全般的な満足度はどうでしたか？

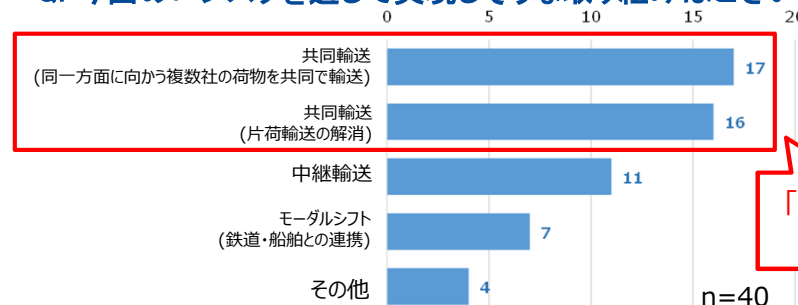


72%が「満足」「大変満足」と回答しており、「修正の必要あり」「イメージと違った」の回答はなし

参加者の声

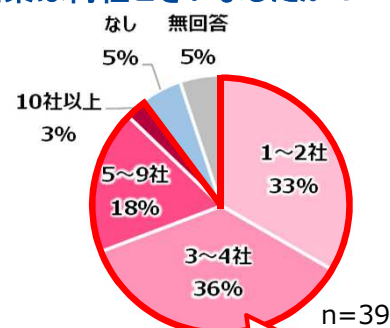
- ・各社情報交換を行うことで引き出しが増えた。
- ・新たな発見があったり、これまで聞いたことのなかった話を聞けたりして、非常に有意義だった。
- ・2024年問題に直面する現場のリアルな声を聞くことができ、大変有意義な機会だった。（荷主企業）

Q. 今回のロジスクを通じて実現しそうな取り組みはございましたか？



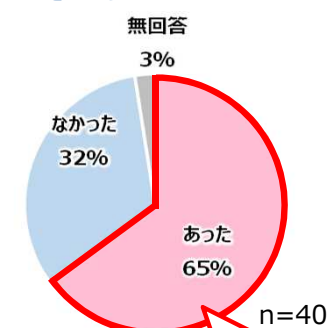
「共同輸送」が突出

Q. マッチングに向けた話が出来た企業は何社ございましたか？



9割がマッチングに向けた話ができたと回答

Q. マッチングできそうな企業はございましたか？



約7割がマッチングできそうな企業が「あった」と回答

第2回「道北ロジスク」参加申込書（ワークショップ用 エントリーシート）

貴社事業所名

参加者名①

※テーブル参加

ご担当者名

参加者名②

※テーブル参加

電話番号

参加者名③

※オブザーバー

メールアドレス

参加者名④

※オブザーバー

※下記1.～6.の内容は、第2回「道北ロジスク」の当日配布資料等に掲載しますので、ご理解・ご協力願います。

ご提供いただいた個人情報は、当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用しません。

1. 貴事業所の主な輸送概要

※マッチング成立に向けて、重要な情報となりますので、具体的に記入をお願いします

・輸送品目 ①農産品 ②水産品 ③日用品・雑貨 ④新聞 ⑤食料品
⑥金属製品・機械 ⑦化学工業品 ⑧繊維工業品
⑨その他、具体的に（ ）

・輸送ルート （ ） → 札幌 札幌 → （ ）
（ ） → 旭川 旭川 → （ ）
（ ） → 名寄 名寄 → （ ）
（ ） → 苫小牧 苫小牧 → （ ）
（ ） → その他 その他 → （ ）

※該当する選択肢番号
全てを（ ）に
記入してください
※別紙の記入例を
参考にしてください

①羽幌・苫前・遠別・天塩などの国道232号沿線
②豊富・中川・名寄など国道40号沿線
③猿払・枝幸・紋別など国道238号沿線
④その他地域（地域名を上記に直接記載ください）

・車両保有台数 ①～10台 ②10～50台 ③50～100台 ④100台以上
・温度帯 ①常温 ②冷蔵 ③冷凍
・輸送時間帯 ①早朝 ②日中 ③夜間 ④深夜
・使用車種 ■小型トラック
①平ボディ ②バンボディ ③保冷車 ④冷凍冷蔵車 ⑤その他（ ）
■中型トラック
⑥平ボディ ⑦バンボディ ⑧ウィングボディ ⑨冷凍冷蔵車 ⑩その他（ ）
■大型トラック
⑪平ボディ ⑫バンボディ ⑬ウィングボディ ⑭冷凍冷蔵車 ⑮その他（ ）
■その他・トレーラ
⑯鉄道コンテナトラック ⑰セミトレーラ ⑱フルトレーラ ⑲その他（ ）

2. 貴事業所がお困りの輸送業務(マッチングを希望している業務・協力相手を探している輸送概要)

※マッチング成立に向けて、重要な情報となりますので、具体的に記入をお願いします

・輸送ルート () → 札幌 札幌 → ()
() → 旭川 旭川 → ()
() → 名寄 名寄 → ()
() → 苫小牧 苫小牧 → ()
() → その他 その他 → ()

※該当する選択肢番号
全てを () に
記入してください
※別紙の記入例を
参考にしてください

- ①羽幌・苫前・遠別・天塩などの国道232号沿線
②豊富・中川・名寄など国道40号沿線
③猿払・枝幸・紋別など国道238号沿線
④その他地域 (地域名を上記に直接記載ください)

・温度帯 ①常温 ②冷蔵 ③冷凍
・輸送時間帯 ①早朝 ②日中 ③夜間 ④深夜
・使用車種 ■小型トラック
①平ボディ ②バンボディ ③保冷車 ④冷凍冷蔵車 ⑤その他 ()
■中型トラック
⑥平ボディ ⑦バンボディ ⑧ウィングボディ ⑨冷凍冷蔵車 ⑩その他 ()
■大型トラック
⑪平ボディ ⑫バンボディ ⑬ウィングボディ ⑭冷凍冷蔵車 ⑮その他 ()
■その他・トレーラ
⑯鉄道コンテナトラック ⑰セミトレーラ ⑱フルトレーラ ⑲その他 ()
・希望する連携内容 ①帰り荷の確保 ②積載率の向上
③中継輸送 ④その他 ()
・その他の条件 ()

3. 貴事業所で保有する、道北地域の物流拠点(中継拠点)のうち、他社に貸し出すことが可能なもの

※今回の道北ロジスクでは、物流拠点のマッチングも行いますので、具体的に記入をお願いします

・当該施設の有無 ①あり ②なし
・所在地 () 市・町・村 ()
・駐車場台数 () 台
・保有機能 ①常温の倉庫 (保管施設) ②冷蔵の倉庫 (保管施設) ③冷凍の倉庫 (保管施設)
(該当するもの全て選択) ④トイレ ⑤シャワー ⑥休憩所 ⑦仮眠室 ⑧フォークリフト
⑨その他の特徴的な機能 ()
・補足事項等 ()

4. 貴事業所で活用したい、道北地域の物流拠点(中継拠点)

※今回の道北ロジスクでは、物流拠点のマッチングも行いますので、具体的に記入をお願いします

・活用希望の有無 ①あり ②なし
・求めている所在地 () 市・町・村
・必須の機能 ①常温の倉庫 (保管施設) ②冷蔵の倉庫 (保管施設) ③冷凍の倉庫 (保管施設)
(該当するもの全て選択) ④トイレ ⑤シャワー ⑥休憩所 ⑦仮眠室 ⑧フォークリフト
⑨その他の特徴的な機能 ()
・活用内容 (想定) ①中継輸送(ドライバー交替) ②中継輸送(ヘッド交換) ③中継輸送(積替え) ④荷物の集約
⑤ドライバーの休憩 ⑥その他 ()

5. 第2回「道北ロジスク」参加にあたり、他企業に対する一言PR・解決したい困りごとなど(自由記述)

6. 「ロジスク」に対する期待、参加時に話したいこと(優先度に合わせて1～3の数字をご記入ください)

- ☐ 具体的な輸送内容・方面等を話しながら、連携可能な共同輸送・中継輸送を探したい
- ☐ 自社の困りごとを相談して、他社の困りごとも聞きつつ、課題解決策などの知見を得たい
- ☐ 広く物流業界全体の課題を考え、検討や討論を行いたい
- ☐ 物流業界の方々との交流を通じて、人脈を広げたい